優先入居申込理由書(犯罪被害者等)

記入日 年 月 日

この申込書の記載内容が事実に相違するときは、申込みを無効とされても異議のないことを誓約します。

- 1 入居申込者
 - (1) 申込者氏名:氏名 (ふりがな:) 印
 - (2) 現住所:
 - (3) 生年月日: 年 月 日生(歳)
- 2 同居しようとしている親族:申込書のとおり
- 3 犯罪被害者等の理由として以下のいずれか該当することが客観的に証明される者であることが 必要です。(1)又は(2)のいずれかの該当理由に○をつけてください
 - (1) 犯罪により収入が減少し生計維持が困難となった者
 - ① 殺人、過失致死、業務上過失致死等により勤労者が亡くなった場合
 - ② 身体を害されたため転職等を余儀なくされた場合
 - ③ その他 ()
 - (2) 現在居住している住宅又はその付近において犯罪等が行われたために当該住宅に居住し続けることが困難となった者
 - ① 犯罪により住宅が滅失又は著しく損壊したために居住することができなくなった者
 - ② 住宅を客体とする犯罪により居住することができなくなった者
 - ③ 犯罪により精神的な後遺症が生じ医学的に居住することができなくなった者
 - ④ ストーカー行為等の規制等に関する法律第2条第3項に規定するストーカー行為により居住することができなくなった者又は同条第1項に規定するつきまとい等により、身体の安全、住居等の平穏若しくは名誉が害され、若しくは行動の自由が著しく害される不安を覚えさせられる行為により居住することができなくなった者

(警察照会により犯罪被害者等確認票記載の事実が不明な場合は対象となりません)

4 住宅に困窮する詳細な理由等

(従前の住居に居住することが困難になった詳細理由・状況)

(注意) 募集の申し込み資格を有していない場合は無効となります。

犯罪被害者等確認票

被害日時	年 月	日(曜	日)		
		午前	・午後	時	分ころ
被害に遭った					
場所等					
被害の概要					
被害者との関	1 本人	2 家族	(遺族)		
係		※詳し	<		
					J
届出先の警察	年 月	日			
署及び担当課	警察署	課	係(担	当者)に
• 係名等	1 告訴	2 被害届	1 8	コ頭によれ	る届出

確認への同意

私は上記のとおり犯罪等の被害に遭い、市営住宅への優先入居手続きをとることになりました。 この申込書の記載内容が事実に相違するときは、申込みを無効とされても意義ありません。 また、上記被害内容やその後の処理状況及び入居者資格についての警察署、検察等関係機関への

印

照会に同意致します

年 月 日

入居申込者 氏名

※入居案内時における必要書類

- ・ 交通事故の場合は、交通事故証明書又はその写し
- ・ 犯罪により精神的な後遺症が生じ居住することができなくなった場合は、 医師の診断書等